

## 仕様表

型番		3000CN-OA	4000CN-OA	5000CN-OA	8000CN-OA	10000CN-OA		
給気風量範囲	m <sup>3</sup> /h	2500~3000	3000~4000	4000~5000	5500~8000	8000~10000		
	m <sup>3</sup> /min	41.7~50.0	50.0~66.7	66.7~83.3	91.7~133.3	133.3~166.7		
冷却能力	kW	28.7	39.5	48.4	77.5	95.7		
加熱能力	kW	34.1	45.2	55.9	89.0	110.4		
加湿量	kg/h	17.1	22.7	28.1	44.7	55.4		
通水量	l/min	99.0	136	167	267	331		
通水抵抗	kPa	70.3	67.3	52.5	49.8	68.7		
再熱器	ホットガス方式							
方式	水冷HP式							
冷媒	R407C							
電源	三相 200V 50/60Hz							
圧縮機	タイプ	全密閉形スクロール圧縮機						
	出力	kW	5.5	5.5	5.5	5.5×2	5.5×2	
	消費電力	冷却(kW)	5.83	7.95	10.0	15.5	19.6	
		加熱(kW)	6.98	9.13	11.4	18.0	22.6	
	COP	冷却	4.92	4.97	4.84	5.00	4.88	
		加熱	4.89	4.95	4.90	4.94	4.88	
	容量制御(比例制御)		60~115%	50~115%	40~115%	50~115%	40~115%	
ファン	タイプ	両吸込多翼形						
	駆動方式	ファン・モータベルト駆動 インバータ制御						
	モータ	タイプ	全閉外扇形					
		出力(kW)	1.5	2.2	2.2	5.5	5.5	
	消費電力	kW	1.29	1.72	1.79	3.45	4.51	
	機外静圧	Pa	250	250	250	350	350	
直膨コイル	10Φ相当楕円銅管・高性能アルミフィン							
水側熱交換器	プレート式熱交換器							
加湿器	気化式加湿器							
エアフィルタ	プレ	質量法70%						
	メイン	中性性能フィルタ 比色法65%						
制御装置	本体	CO <sub>2</sub> 比例制御 <sup>*</sup> 、給気温度制御、加湿・除湿制御、再熱制御、実績データログ、自己診断ログ						
	インターフェイス	通信ポート(RS-485)、運転状態出力、異常出力、給気ファン運転状態出力 外部運転入力、加湿運転入力、風量制御入力、CO <sub>2</sub> 制御入力、ポンプインターロック入力						
	スイッチ	運転・停止、温度設定、湿度設定、風量設定、除湿設定、加湿設定、CO <sub>2</sub> 濃度設定 自動運転、手動(冷房、暖房、送風)、加湿器洗浄、加湿除湿運転表示、融解運転表示 自己診断コード・フィルタ点検サイン表示、スイッチのロック・リセット						
保護装置	冷媒回路	高圧圧力開閉器、低圧圧力開閉器、プレート式熱交換器凍結防止センサ 圧縮機吐出温センサ、インバータ電子サーマル						
	送風機	インバータ電子サーマル						
ケーシング	外装板	ガルバリウム鋼板・サンドイッチパネル						
	ドレンパン	ステンレス鋼板						
配管径	水出入口	JIS10K フランジ(SUS)						
		32A	40A	50A				
	ドレン	PT32A オネジ(SUS)						
騒音レベル	dB	52	54	56	57	58		
質量	kg	630	710	760	1250	1310		

●冷却・加熱能力および消費電力はJRA 4074:2017に準拠した条件での値を示します。(条件変更の場合はご指示ください。)

冷却時 外気：DB=33℃ WB=28℃、水温：TW1=32℃ TW2=37℃

加熱時 外気：DB=7℃ WB=3℃、水温：TW=25℃

●仕様は給気風量が型番数値の場合を示します。

●消費電力は上記仕様表の場合を示します。

●本表COPにはファン動力は含まれておりません。仕様により給気風量、機外静圧が異なるため、その都度お問合わせください。

●冷却・加熱能力は熱交換コイルの能力を示し、モータおよび送風機の発熱分は加味していません。

●騒音レベルは機体より1.5m、高さ1.0mで吸込音・吐出音の影響無しでの算術値です。

●WHP-CN-OA型は外気処理機であり、室温は室内機にて調整してください。

●電源配線・機器容量はP68をご参照ください。

●本製品は法定冷凍能力20トン未満のため、高圧ガス保安法に基づく製造届および許可申請は不要です。

※ CO<sub>2</sub>センサはオプション。